

## 資料 1

西東京市公民館運営審議会  
令和2年度第1回定例会

## 令和元年度 公民館主催事業報告書

公運審提出日 令和2年6月24日

NO	実施館	事業名	事業目的	期間・回数	参加者数	学習成果	主な講師等
1	柳沢	くるみ学級	交流	通年 平成31年4月から 令和2年2月 全36回 ※台風のため中止 1回(10月) ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため中止3回 (3月)	延べ558人	学級生自身が話し合っ て活動内容を決め、さま ざまなプログラムに意欲 的に取り組むことができ た。集団活動を通して仲 間を思いやる気持ちを育 て、和太鼓を共に演奏す ることで地域サークルと の交流も深めた。	市野範子(脳トレ 講師、一般社団法 人 みんなの認知症 予防ネット ゲー ムリーダー) 五十嵐泉美(和太 鼓講師、親子太鼓 サークル「どんが らどんどん」代 表)
2	柳沢	ムービールーム柳沢	交流	令和元年5月8日 から 令和2年2月12日 全20回 ※新型コロナウイルス感染症拡大防 止のため中止5回 (2月、3月)	延べ868人	毎回、10人前後の新規参 加者がいた。	嶋野寛章(解説文 執筆) 井坂能行(特別企 画講師、岩波映像 顧問) 山本恵司(特別企 画講師、西東京シ ネマ倶楽部代表)

3	柳沢	<p style="text-align: center;">地域づくり未来大学 ～学びで地域を豊かにする第一歩～</p>	地域づくり	<p>令和元年6月29日 から 令和2年2月15日 土曜日 全14回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止2回 (2月、3月)</p>	延べ356人	<p>地域に関心を持ち、知ることの大切さを認識し、学びを地域で循環していく「おとなの学び」の取り組み方を学んだ。グループ活動で活発な意見交換を行い、地域課題の共有ができた。</p>	<p>田中雅文（日本女子大学） 高井 正（立教大学） 中曽根 聡（杉並区社会教育主事） 伊東静一（元福生市公民館長） 大内 俊（慶應義塾大学経済学研究所非常勤研究員） 石山雄貴（鳥取大学講師） 岩松真紀（明治大学非常勤講師）</p>
4	柳沢	<p style="text-align: center;">下野谷遺跡から学ぶ 現代につながる 縄文人の暮らし・知恵・芸術</p>	学習・自己実現	<p>1月12日(日曜日) から 2月8日 (土曜日) 全4回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止1回 (2月)</p>	延べ53人	<p>石神井川と高台が、下野谷集落の繁栄に関係していたことを学び、縄文時代の暮らしに想いを馳せる機会となった。</p>	<p>亀田直美（西東京市教育部社会教育課職員） 山本孝司、佐藤悠登（東京都埋蔵文化財センター職員） 都築恵美子（西東京市文化財保護審議会委員）</p>

5	田無	あめんぼ青年教室	交流	<p>通年 平成31年4月から 令和2年2月 全39回</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止4回 (3月)</p>	延べ706人	<p>学級生が年間を通して主体的に活動を計画し、さまざまなイベントを仲間と共に創り上げ、喜びと達成感を得ることができた。ボランティアスタッフや公民館利用サークルとの交流から障がいのある人とない人が互いに学び合う機会となった。</p>	西村直人(あそびうた・えほんうた代表)
6	田無	オレンジカフェむこなみ	地域づくり	<p>通年 平成31年4月から 令和2年2月までの第4金曜日 全9回</p> <p>※台風のため中止1回(10月) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止2回 (2月、3月)</p>	延べ204人	<p>認知症の方、介護者の方、認知症についてもっと知りたい方の情報交換の場所として、誰でも安心して気軽に集まれるほっとした雰囲気の居場所づくりができた。ちょっとしたお話や簡単な体操等、交流する中から、ボランティアの活躍の場が広がった。</p>	向台町地域包括支援センター職員ほか
7	田無	ロビー企画	地域づくり	<p>令和元年8月から 令和2年2月 コンサート2回 展示会4回</p>	延べ135人 (コンサート)	<p>公民館で活動する団体の学習成果の周知の機会となった。</p>	西東京交響楽団、中国二胡縁楽団ほか

8	田無	ライフスタイル講座 いちばんおいしいコーヒーを楽しむために	学習・ 自己実現	2月23日 (日曜日) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止2回 (3月)	延べ14人	身近な嗜好品を楽しむための知識・技術を共有し、交流する機会となった。	熊田尚子 (GRN焙煎士、コーヒーコーディネーター)
9	芝久保	ちいさな展示会 講習会	交流	平成31年4月から 令和2年3月 講習会1回 展示会6回	講習会 22人	地域で活動する市民の作品を発表する場になると共に、来館者が気軽に立ち寄り鑑賞できる場として定着している。講習会は多世代交流の場となった。	小沼純子 (パステルアート和 〈NAGOMI〉アートインストラクター)
10	芝久保	子育て中の女性のための講座 おこりんぼうママの笑顔復活プロジェクト 2019	学習・ 自己実現	令和元年5月7日 から令和2年2月 18日 火曜日 全22回	延べ254人	自分自身や子ども、夫の欠点ばかりに注目して不安を募らせていたこれまでの自分から脱却し、自分自身の良さに改めて気づくほか、出来て当たり前だと思って見向きもしなかった、家族の良いところに注目できるようになり、徐々に育児不安は解消され、自信をもって一歩を踏み出していく原動力となった。	成瀬夕子 (勇気のある木代表、Hearty Smile認定勇気づけ親子心理学講師、看護師)

11	谷戸	農業を知る講座	地域づくり	令和元年6月25日 から令和2年3月 17日 火曜日 全33回	延べ1069人	農業の厳しさと農業従事者の有難さを理解した。講義により農地を守る意味を理解した。グループごとの農作業、交流会等を通して、地域の仲間と活動する楽しさを体感した。公民館活動、地域活動に参加する契機となった。	保谷隆司（市内農家） 小松光一（大地を守る会顧問） 小野紀之（環境カウンセラー） 青木 満（薬剤師、鍼灸師） 西東京菜の花エコ・プロジェクト
12	保谷駅前	あつまれ！みんなのけいおん講座	学習・自己実現	令和元年7月14日 から 令和2年2月16日 日曜日 全8回	延べ143人	若い世代が興味を持つような曲を3曲取り入れ、ギター、キーボード、ドラムの各パートに分かれて練習を行った後、毎回全員で合奏を楽しんだ。	太田光宏（音楽制作集団HEART NOTE PROJECT代表） 渡邊篤子（生涯学習音楽指導員） 山本雄一（ドラム講師）
13	保谷駅前	ハンディキャップ講座 ～ 聴覚障がいについて学びコミュニケーション方法を知ろう ～	学習・自己実現	2月6日 (木曜日) から 2月26日 (水曜日) 全4回	延べ55人	聴覚障がいについて学び、さらに「障害」「障碍」「障がい」を学ぶことで自分には何ができるかを考える機会を提供できた。	田島誠一（特定非営利活動法人 東京YWCAヒューマンサービスサポートセンター理事長） 手話サークル 山茶花の会 たんぽぽ手話サークル 小山千春（エフエム西東京パーソナリティ）

14	保谷駅前	HappyセカンドライフpartⅡ ～ アクティブシニアになろう ～	学習・ 自己実現	2月16日 (日曜日) 2月22日 (土曜日) 全2回  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止2回 (3月)	延べ34人	最新のシニアを取り巻く社会環境を理解し、ボランティア活動等に参加することで、自分が成長し、仲間ができ、それが地域貢献につながり、シニアとしての力を地域社会に還元できることを学んだ。	田中雅文（日本女子大教授） 池田干城（西原自然公園を育成する会代表） 尾上正爾（コアネット理事） 原哲（佐原美術協会理事）
15	柳沢	子育て中の外国人女性のための日本語講座	学習	令和元年5月10日から 令和2年2月21日 金曜日 全31回  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止3回 (2月、3月)	延べ246人	日本語学習のほか、生活する上で必要な情報を得たり、日本社会について理解を深めたりする機会となった。食をテーマにした展示でヤギフェスに参加。	平成23年度および24年度実施の “「外国人のための日本語講座」スタッフ養成講座” 修了者。市内日本語教室ボランティア経験者。
16	柳沢	ロビーコンサート	交流	令和元年7月13日・9月21日・11月16日（土曜日）、 令和2年2月15日（月曜日） 4回  ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止1回 (3月)	実行委員会 (出演者・運営者) 述べ206人 来場者 述べ254人	15団体が実行委員会を組織し、協力して企画、準備、運営を行い、地域住民に音楽等を楽しむ機会を提供した。	参加団体15団体

17	柳沢	【共催事業】 子ども対象・大人対象陶芸体験教室	交流	7月20日から 9月28日 土曜日 対象別各3回	延べ62人	陶芸サークルの指導、協力により、参加者は湯のみづくりを体験し、各自、作品を2個製作させた。	※柳沢公民館で活動する陶芸サークル7団体（絵付研究会、虹遊会、サークル炎々、陶門工房、陶友会、柳沢ラビッツ、釉の会）との共催事業
18	柳沢	【共催事業】 西東京市民映画祭2019 第18回自主制作映画コンペティション 最終予選会	交流	9月29日 日曜日	延べ24人	審査委員による講評と参加者と審査委員との懇談の時間も提供した	※西東京市民映画祭2019実行委員会との共催事業
19	柳沢	子ども対象書き初め講座	学習	12月26日 (木曜日)・ 27日(金曜日) 対象別各1回	延べ14人	基本も学びながら、各自、作品を仕上げた。	原 桃郷（日本書道教育学会師範、公民館利用団体「写経と書の会」「書の会」講師）